

令和6年度福岡県糸島保健所運営協議会議事録

- 1 日 時 令和6年10月23日(水) 14時～15時
- 2 場 所 福岡県糸島総合庁舎 2階 大会議室
- 3 出席者 委員15名中14名出席(1名代理出席)
福岡県糸島保健福祉事務所 12名出席
傍聴者 なし

4 議 事

(1) 福岡県糸島保健所運営協議会部会報告

- ① 救急医療部会報告
- ② 保健事業部会報告
- ③ 精神保健福祉部会報告

上記3部会について、審議結果を報告

質疑 なし

(2) 福岡県糸島保健福祉事務所の令和5年度主要事業の実施状況及び令和6年度重点事業

- ① 総務企画課
- ② 健康増進課
- ③ 保健衛生課
- ④ 社会福祉課

上記各課から事業の実施状況及び重点事業の説明

質疑

(質問1) 委員

糸島への安定ヨウ素剤の使用方法については、平成27年に区役員が説明を一度受けたきりであるため、今一度糸島住民へ使用方法の説明をしてほしい。

(回答) 事務局

糸島では避難時に必ず港を通ることから、事前配布という形ではなく安定ヨウ素剤を糸島公民館で備蓄していただき、避難する際に配ることとしている。使用方法の説明については、所管する本庁薬務課と協議する。

(質問2) 委員

外国人が飼う犬が実際に宅配業者等来客に噛みつく事案が発生している。日本語をあまり話せない人へ保健所が指導することはあるのか。また、具体的に危険な犬種の飼育状況を把握しているか。

(回答) 事務局

咬傷事故については基本的には飼い主の責任であるが、咬傷事故届が提出されていれば一般住民同様に飼い方等の指導は行っている。登録注射については、狂犬病予防法に定められた手続きを適正に行われているかどうか確認を行った上で、飼い方指導を含め指導している。また、大型犬に関しては登録情報を基に定期的に飼い方指導を行っている。

(3) 災害時における福岡県糸島保健福祉事務所の対応について

総務企画課から災害時における福岡県糸島保健福祉事務所の対応について説明

質疑

(質問1) 委員

想定している災害時の対応は、どのくらいの期間を想定しているのか。

(回答) 事務局

復興状況次第で、支援が継続して必要な状況であれば長期的な支援を行うことも想定している。

(意見1) 委員

災害対応の期間の長さに応じて災害対応の考え方も変わる可能性があるため、そのあたりも考慮して今後検討いただきたい。

(4) その他

質疑 なし

以上で予定の議事は終了した。